

令和4年度 教育文化部 重点施策の実施結果

達成
状況

- S … 目標を上回る結果となった
A … 目標通り達成した
B … 達成したが課題が残っている
C … 達成できなかった

総 括

・学校教育では、「確かな学力と思いやりに満ちた学校」づくりを目指し、「小中一貫校育の在り方検討会」を開催し、学校規模・学区と、コミュニティ・スクールの導入について検討を行いました。また、校舎における安全性や児童の学習環境の向上を目的とし、小笠東小学校校舎の耐震補強及び大規模改造工事を実施しました。学校給食センターでは、地場産品使用率について夏場の大雨の影響もあり目標達成には至りませんでした。1年間を通して地場産品を活用した安全でおいしい給食の提供ができました。

・社会教育では、「市民一人ひとりが心豊かで、充実した人生を送ることができる社会」の実現を目指し、「生活のなかにスポーツの楽しみと活力があるまち」を理念とした第2次菊川市スポーツ振興基本計画を策定しました。また、文化・芸術の拠点である文化会館アエルについて、施設の長寿命化や学習環境の向上を目的とし、舞台音響設備等を更新しました。文化財については、菊川城館遺跡群の整備を行うための基本設計を作成しました。

・図書館では、多様化する市民ニーズに対応するため、すべての子どもが読書を楽しめる環境の整備等を基本方針とした第四次菊川市子ども読書活動推進計画を策定しました。また、図書館協議会において検討を行った電子図書館の導入を決定しました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
1	小中一貫教育 「学びの庭」構 想の推進 (学校教育課)	「菊川市小中一貫教育の在り方検討会」を立ち上げ、菊川市における小中一貫教育はもとより、9年間を通した一体的な学びと地域連携、コミュニティ・スクール、学校施設の将来の在り方について協議を行います。	「菊川市小中一貫教育の在り方検討会」を計4回開催し、検討結果を取りまとめます。	A	「小中一貫校育の在り方検討会」を、7月、8月、10月、1月の4回実施し、「学びの庭」構想の今後、学校規模と学区、コミュニティ・スクールの導入について検討を行いました。検討結果を受けて、3月に検討会会長から教育長に「小中一貫教育等に関する意見書」が提出されました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成状況	実施結果
2	一人ひとりを大切にし、子供が主体的に学ぶ学校づくり (学校教育課)	確かな学力の定着を目指し、一人一台端末を活用した主体的な学びを実現する授業改善を推進するとともに、子ども一人ひとりに目を向け、論理的思考力・コミュニケーション力・創造力・自律性を育み、多様性に応じた指導・支援を行います。	I C T機器を活用した授業改善に向けた研修会を、市内小中学校で計9回実施し、学校アンケートの「授業でタブレットを使って自分の考えを表現したり、友達と意見の交流をした。」の項目に「週1回以上」と答える児童生徒の割合を80%以上にします。	A	I C T機器を活用した授業改善に向けた研修会を各学舎で3回ずつ、計9回実施しました。学校アンケートの「授業でタブレットを使って自分の考えを表現したり、友達と意見の交流をした」の項目に、「週1回以上」と答える小学校3年生の児童生徒は、令和5年3月の調査で88.8%となりました。
3	学校施設の維持管理及び整備 (教育総務課)	小笠東小学校校舎の耐震性能についてはやや不足しています。また経年老朽による建物や設備の劣化が見られます。本年度においては、耐震補強工事に併せ大規模改造工事を実施し、良好な教育環境の確保に努めます。	令和4年12月末までに小笠東小学校校舎耐震補強・大規模改造工事を完成します。	A	令和4年10月31日に小笠東小学校校舎耐震補強・大規模改造工事が完成し、11月に国庫補助に係る実績報告を行い、12月20日に補助金の額が確定しました。 耐震補強及び大規模改造工事の完成に伴い、校舎における安全性の向上及び児童の学習環境向上が図られました。
4	安全でおいしい給食の提供 (教育総務課)	地産地消会議を開催し県内産農作物の作付け状況及び入荷状況を把握した上で、地場産の食材を豊富に活用した献立で学校給食を提供し、地場産品使用率を前年度実績以上に向上させ、安全でおいしい給食の提供に努めます。	安全でおいしい給食を衛生的に提供できるように努め、地場産品の使用率について前年度以上とします。 (令和3年度実績45.98%(令和4年3月末現在))	C	地場産品を活用したふるさと給食週間及び地産地消の日を実施しましたが、夏場の大雨により野菜の生育や出荷に影響があり、地場産品使用率は県内産で43.81%の使用となり目標達成には至りませんでした。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成状況	実施結果
5	学習・体験活動の推進 (社会教育課)	中央公民館や文化会館アエルを活動拠点として、新しい生活様式を踏まえた各種講座の企画や情報提供を行います。 また、文化会館アエルは老朽化による建物や設備の劣化が見られます。指定管理者と連携した運営を行い、施設の計画的な改修・整備に努めます。	文化会館アエルの設備更新工事3件を完成します。	A	文化会館アエルの設備更新工事3件（大・小ホール舞台音響設備・リハーサル室大・小系統空調設備・トイレ手洗場自動水栓化）を完了しました。市の文化の発信拠点として、施設機能の維持・確保と感染症予防対策が図られました。
6	文化財の保存・周知・活用 (社会教育課)	指定文化財の保存管理に取り組むとともに、文化財の情報発信に努めます。 また、歴史・文化遺産を活用した各種事業を計画し、文化財の普及・顕彰の推進を図ります。	菊川城館遺跡群整備基本設計を完了します。	A	令和5年3月17日に菊川城館遺跡群の基本設計作成に関する業務委託契約が完了しました。これにより菊川城館遺跡群の具体的な整備の基本設計を行うことができました。
7	生涯スポーツの推進と施設の整備・管理 (社会教育課)	スポーツ推進委員や体育協会と連携し、誰もが気軽に参加出来るスポーツ教室や大会を開催し、生涯スポーツの普及に努めます。 また、計画的に体育施設のLED化等施設の改修・整備を進めます。	第2次菊川市スポーツ振興基本計画を策定します。	A	令和5年3月に第2次菊川市スポーツ振興基本計画を策定しました。誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、生活のなかでスポーツを楽しみ、スポーツの力で人とまちが活性化していくことを「生活のなかにスポーツの楽しみと活力があるまち」と理念に表現し、今後のスポーツ振興に取り組みます。
8	図書館デジタルサービスの向上 (図書館)	デジタル化した歴史的資料の目録作成を行うとともにホームページに貴重な資料を公開し、本市のデジタルアーカイブを拡充します。電子書籍について、他の図書館の導入状況を研究し当館での方向性を図書館協議会に諮り協議します。	①菊川市デジタルアーカイブの公開資料を10点以上増やします。 ②電子書籍の導入について、図書館協議会に諮り協議会としての意見をとりまとめます。	A	①関口隆吉関係資料5点、本間春城関係資料5点を市のホームページに公開しました。 ②図書館協議会を年3回開催し電子図書館の導入についての検討を行いました。図書館協議会からの「電子図書館システムの導入を求める意見書」の提出を受け、市として電子図書館の導入を決定しました。引き続き図書館デジタルサービスの向上に取り組みます。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
9	子ども読書活動 の推進 (図書館)	第三次菊川市子ども読書活動推進計画の成果と課題を分析し、アンケート等により現状を把握して第四次菊川市子ども読書活動推進計画を策定します。また、策定にあたり子ども読書活動推進協議会等の関係機関に意見聴取を行います。	第四次菊川市子ども読書活動推進計画を策定します。	A	令和5年3月に第四次菊川市子ども読書活動推進計画を策定しました。発達段階に応じた効果的な取組、すべての子どもの読書環境を支える環境の整備、子どもたちが自主的に読書活動に取り組むような啓発や情報の発信を基本方針とし、子どもの読書推進活動に取り組みます。